

CREATE VALUE FOR PEOPLE AND SOCIETIES.



CSR REPORT 2017

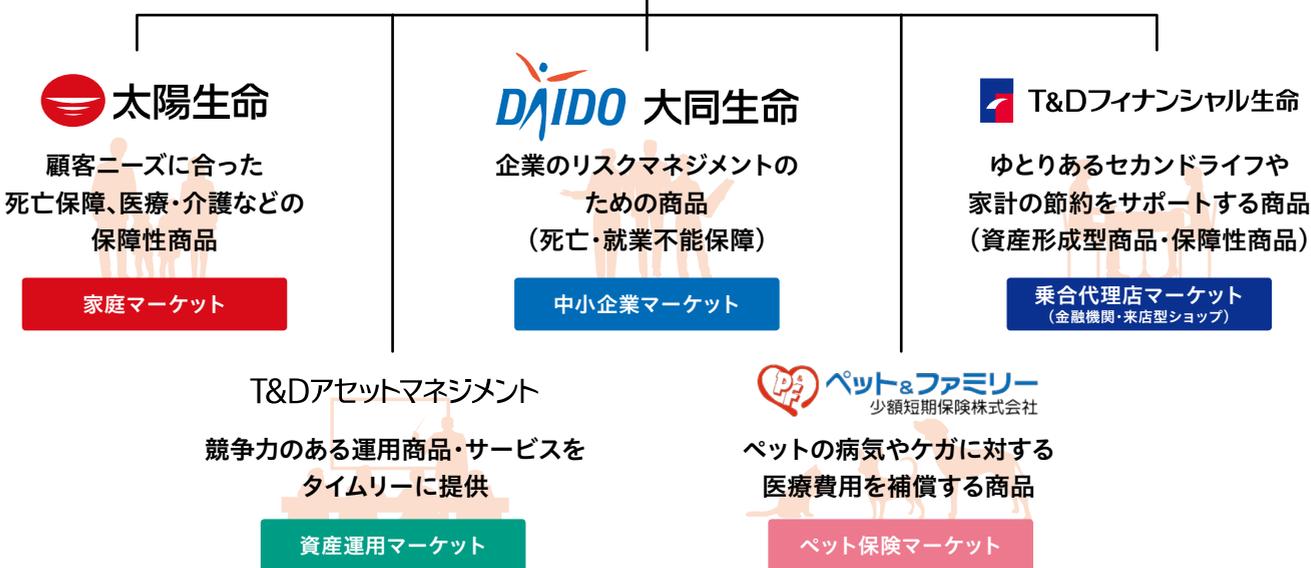
[ダイジェスト編]

人と社会に貢献するグループを目指して

T&D 保険グループは、太陽生命、大同生命、T&D フィナンシャル生命の生命保険会社3社を中核とする企業グループです。グループ各社は、家庭市場・中小企業市場・乗合代理店市場などにおいて、それぞれ独自性・専門性を最大限発揮することで、グループ企業価値の安定的・持続的な向上に取り組んでいます。

T&Dホールディングス

子会社、関係会社19社で構成する
T&D 保険グループの要となる持株会社です。



..... 上記以外の主なグループ会社

保険関連事業

- T&Dコンファーム株式会社
- 東陽保険代行株式会社
- 株式会社大同マネジメントサービス

資産運用関連事業

- T&Dリース株式会社
- 太陽信用保証株式会社
- エー・アイ・キャピタル株式会社

総務・事務代行等関連事業

- T&Dカスタマーサービス株式会社
- T&D情報システム株式会社
- 日本システム収納株式会社
- 株式会社全国ビジネスセンター
- Thuriya Ace Technology Company Limited



2017年6月末時点



経常収益

19,757

億円

経常利益

1,572

億円

純利益※

751

億円

従業員数

19,816

人

※親会社株主に帰属する当期純利益

収益・利益は2016年度、従業員数は2017年3月末時点

私たちは、社会的課題への取組みを通じ、 価値を創造し、人と社会に貢献します。

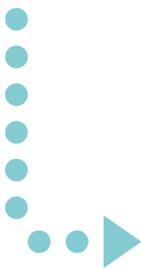
グループ経営理念



グループCSR憲章（前文）



私たちの重点分野



Try & Discover(挑戦と発見)による

価値の創造を通じて、

人と社会に貢献するグループを目指します。

T&D保険グループは、

経営理念に基づき、社会とともに持続的成長を遂げ、

生命保険業等の公共的使命と企業の社会的責任を果たします。

01



より良い商品・
サービスの提供

02



人権の
尊重

03



地球環境の
保護

幅広いステークホルダーにとって重要な分野、

私たちの企業理念と成長にとって重要な分野から、

3つの分野を重点分野として選定し活動に

取り組んでいます。

人と社会に貢献する企業グループを目指して

生命保険事業は、お客さまと何十年も関係を継続する長期にわたる事業です。お客さまの、そしてお子さま、さらにはお孫さま世代まで、安心・安全で快適に暮らしていけるよう、社会の課題に向き合い社会の持続的発展に貢献することが、私たちの使命であり存在意義であると考えています。現在推進中の中期経営計画においても、「生命保険事業を通じて社会的課題の解決に貢献することにより“すべてのステークホルダーの満足度”の増大を追求していく」ことを私たちの目指す姿として示し、その実現に取り組んでいます。



株式会社T&Dホールディングス
代表取締役社長 喜田 哲弘

重点分野 ① より良い商品・サービスの提供



基本的な考え方

少子高齢化の進展により、さまざまに変化する社会とお客さまのニーズにお応えする商品とサービスの提供は、T&D保険グループが果たすべき最も基本的な社会的責任と考えています。

太陽生命の取組み

時代の変化を先取りした保険商品・サービスの提供

生命保険業界で初めて、健康に不安のある方でも加入できる「ひまわり認知症治療保険」を発売しました。また、専門知識のある内務職員が直接お客さまやご家族のもとへ訪問し、給付金等のご請求手続きのサポートを行う「かけつけ隊サービス」を提供しています。「かけつけ隊サービス」では、給付手続書類のペーパーレス化を実現し、お客さまの給付手続きのご負担を大幅に軽減するとともに、お支払いまでの更なる迅速化を図っています。

「太陽の元気プロジェクト」における取組み

「人生100歳時代」を見据え、「健康寿命の延伸」という社会的課題に応えるため、「従業員」「お客様」「社会」を元気にする取組み、「太陽の元気プロジェクト」を展開しています。業界に先駆けた65歳定年制度及び最長70歳まで働ける継続雇用制度の導入、認知症予防をサポートするスマートフォンアプリのお客さまへの提供、認知症セミナーへの協賛、疾病予防・健康増進に効果のある「クアオルト健康ウォーキング」の導入支援等を行っています。

ひまわり
認知症治療保険

元気
太陽の元気
project

大同生命の取組み

介護にかかる負担をトータルサポート

経営者・個人事業主の方が要介護状態になった場合の収入減少に備える「収入リリーフ」、介護費用の負担に備える「介護リリーフ」を発売するとともに、ケアマネジャーなど介護の専門職に相談できる「介護コンシェル」の提供を開始しました。お客さまの介護にかかる「経済的な負担」だけでなく、「肉体的・精神的な負担」の解決までをトータルにサポートしています。

健康経営®※の普及に向けた取組み

—DAIDO KENCOアクション—

企業として戦略的に従業員の健康管理・健康づくりを実践する健康経営®を支援する「DAIDO KENCOアクション」に取り組んでいます。中小企業による健康経営の実践を支援することで、中小企業とそこに働く人々が生き活きと活躍できる社会づくりへの貢献と、わが国の高齢化社会が抱える課題解決への貢献を目指しています。

※「健康経営®」は、特定非営利活動法人 健康経営研究会の登録商標です。



KENCO
ACTION
DAIDO-LIFE

T&Dフィナンシャル生命の取組み

多様化するお客さまニーズに応える商品

多様化するお客さまニーズに応えるため、主力の一時払終身保険「生涯プレミアムシリーズ」の改定や平準払商品の提供等、商品ラインアップを拡充し、金融機関・来店型保険ショップ等を通じてタイムリーに提供しています。



お客さまサービス向上への取組み

シニアのお客さまへの取組み強化の一つとして、一定年齢以上のご契約者さまに対してご連絡先の変更やご請求漏れがないか確認するための「契約点検制度」を開始しました。また、大阪にコールセンターを開設し、東京・大阪の2拠点でお客さまからのお問い合わせの増加等にお応えできる体制となりました。



ペット&ファミリー少額短期保険の取組み

大切な家族の一員のための商品

家族の一員であるペットの医療及びその費用への関心が高まっています。ペット医療費用へのニーズに対応し、飼い主さまとペットが安心して治療を受けることができるための商品を提供しています。



T&Dアセットマネジメントの取組み

持続可能な社会形成に貢献する商品

環境負荷の低減や健全な社会の実現に資する企業への投資を通じて持続可能な社会形成に貢献する「日本株式ESGリサーチファンド」を設定・運用しています。資産運用を通じて広く社会に貢献するため、積極的に情報発信を行っています。



トピックス

「ベストシニアサービス」

高齢化が進展している社会情勢を踏まえ、シニアのお客さまの利便性や満足度の向上に向けた取組みをグループ全体で実施しています。



太陽生命

- かけつけ隊サービス
- シニアのお客さまへの訪問活動
- シニアのお客さま向け新商品の開発
- ご契約時やご継続時の安心に向けた取組み

大同生命

- ご家族登録制度のご案内
- 定期的なお客さまの状況確認
- わかりやすいご案内書類や
手続書類のご提供

重点分野 ② 人権の尊重



基本的な考え方

T&D保険グループでは、国際的に宣言されている人権の保護を支持し尊重すること、また、社会の要請に応えられる従業員の働きやすい職場づくりを進めることは、企業の成長と社会の活性化につながる、企業が果たすべき重要な社会的責任と考えています。

♥ 女性の活躍を支援する取組み

女性活躍推進の行動計画と女性管理職登用の目標を開示。女性管理職比率は着実に上がっています。

行動計画

[取組施策]

- 計画的な管理職の育成・登用の実施
- キャリア形成・両立支援策の充実
- 管理職の意識改革促進

女性管理職登用に関する目標 女性管理職比率 → (達成期限)



意欲・能力ある
女性を計画的に
育成・登用

(2018年4月)

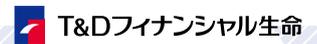
20%
以上



多様な働き方を
推進し新たな
チャレンジを支援

(2020年4月)

15%
以上



女性が安心して働き
能力発揮できる
企業に

(2019年4月)

15%
以上

2013年7%の2倍に

当社グループでは「多様な人材が働きがいを感じながら能力発揮できる企業風土づくり」を推進しています。とりわけ女性が従業員の多数を占める当社グループにあって、女性の更なる能力発揮は持続的な企業価値向上の源泉であり、女性活躍はグループの重要な経営課題と認識しています。

女性管理職比率の推移(3社合計)



♥ 人権教育

当社グループでは同和問題や障がい者に関する差別問題、ハラスメント、LGBTなど、さまざまな人権問題を取り上げ、全従業員に人権啓発研修を実施し、人権に対する理解を深めています。



♥ ワーク・ライフ・バランスへの取組み

当社グループ各社では、従業員が家事や育児、介護などの家庭責任を果たしながら仕事で十分に能力を発揮し、パフォーマンスを高めるために、育児休業などの制度の充実や総労働時間の縮減など、働き方改革につながるさまざまな取組みを強化しています。また、女性活躍を推進するうえで、女性が結婚や出産といったライフイベントを経験しながら長く働き続けられる職場づくりは欠かせないものと考え、グループ一体となってワーク・ライフ・バランスの実現を推進しています。

重点分野 ③ 地球環境の保護



基本的な考え方

T&D保険グループは環境への取組み姿勢を明確に示すため、「T&D保険グループ環境方針」*を制定しています。企業活動に際して、環境問題の重要性を十分認識し、地球環境の保護に配慮して行動することを基本方針として表明し、役職員への周知徹底を図るとともに、環境負荷低減のためのさまざまな活動を推進しています。

*「T&D保険グループ環境方針」は<http://www.td-holdings.co.jp/csr/csr-policy/environment.html>に掲載しています。

❖ グループ共通目標への取組み

当社グループは、グループ各社が協力し、グループとしての環境保護関連の目標を設定して毎日の事業活動の中でその達成に向けた取組みを進めています。目標は、「電力使用量の削減」「事務用紙使用量の削減」「グリーン購入比率の向上」の3つです。さまざまな活動を通じた省資源・地球温暖化防止への取組みを進めています。



❖ 森林保全活動

生命保険のパンフレット・約款等、業務上さまざまな紙を使用する生命保険会社として、森林資源の還元と緑化保全を目的に、太陽生命では、栃木県那須塩原市と滋賀県高島市に「太陽生命の森林」を設置し、森林保全活動を進めています。



設置森林名	太陽生命の森林 (栃木県)	太陽生命くつきの森林 (滋賀県)
設置年月	2006年3月	2007年11月
面積	約4.8ha	約12.7ha
CO ₂ 吸収量	19t (林野庁評価)	81t (高島市評価)

❖ 環境負荷低減の取組み

[業務のペーパーレス化の推進]

取締役会、経営会議等のペーパーレス化実現のため、会議室にOA機器を設置しました。また、ミーティング等もペーパーレスで行うため、モバイルPCの配布、無線LANの配備、ミーティングテーブルへのディスプレイの設置など、ペーパーレス化の推進に取り組んでいます。

[その他]

- CO₂排出量の削減
- 節電への取組み
- ライトダウンキャンペーン
- グリーン調達の取組み



責任ある機関投資家

基本的な考え方

社会性・公共性の高い生命保険業を事業の中心とするT&D保険グループにとって、機関投資家としての社会的責任を果たし、投融資活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献することは、最も基本的な責務の一つです。

太陽生命、大同生命、T&Dアセットマネジメントの3社は、国連が支援する「責任投資原則(PRI:Principles for Responsible Investment)」*に署名しています。また、社会的責任投資の視点を投融資プロセスに取り入れています。

* 責任投資原則(PRI):2006年に当時の国連事務総長コフィー・アナン氏が世界の機関投資家に対して提唱した行動規範。機関投資家の意思決定プロセスに、E(環境)、S(社会)、G(ガバナンス)の視点を取り入れる考え方を示したものです。

●「責任投資原則(PRI)」に署名するグループ3社の資産運用担当者の声●

(ESG投資に関する座談会より抜粋。全文はフルレポートをご参照ください。)



太陽生命 運用企画部 運用企画課 米田 稔

毎年PRIの活動計画を策定し、取組み実績をPRIに報告しますが、各資産クラスの担当者が投資プロセスやパフォーマンスを自己評価できる良い機会になっています。PRI原則に基づき、資産運用プロセスで常にESGを考慮する体制を構築しています。取組みを始めて10年が経過して、着実に定着してきたと考えています。



大同生命 資金運用部 ファンドマネージャー 岩本 哲平

担当する社債投資では、ESG問題を考慮した投資先企業の評価や、社会的なリターンの観点も踏まえたソーシャルボンド等のテーマ投資への積極的な取組み検討を行っています。

証券会社との話などを通じて、年金基金や生命保険会社等、機関投資家のESG投資に対する関心の高さを感じており、今後もESG投資の市場規模は機関投資家が牽引する形で拡大するものと考えています。



T&Dアセットマネジメント 機関投資家事業部 責任投資グループ ESGアナリスト 熊谷 茜

企業は自ら掲げる重点課題や目標が真にその企業が取り組むべきことなのかということが問われています。投資家は、企業と社会の持続的成長性を高める観点からどのようにESG要因を投資の意思決定に取り込もうとしているのかが問われます。ESGへの対応は、やっていたら良いという段階から質の面で一段とレベルアップが必要なステージに入っていると感じています。

※所属は2017年7月時点

(社会的責任投資の主な取組み事例)

- 再生可能エネルギー発電事業やエネルギー効率化事業等への資金供給を目的とした国際金融機関等が発行する「グリーンボンド」への投資
- 太陽光発電や風力発電に関するプロジェクトファイナンスなどへの投融資
- 中南米・カリブ海地域諸国での教育・若年層支援・雇用支援に貢献できる「EYEボンド」への投資
- 開発途上地域におけるインフラ整備・雇用創出支援などの資金調達を目的に国際協力機関が発行した「ソーシャルボンド」への投資
- 人々の健康増進に寄与する事業を応援する「元気健康応援ファンド」への投資
- 中小企業の成長や発展を支援する中小企業経営支援ファンドへの投資
- 保有ビルにおける地球環境・地域社会への貢献

株式会社 T&Dホールディングス

〒103-6031 東京都中央区日本橋2-7-1 TEL:03-3272-6110(代)
http://www.td-holdings.co.jp/ mail:csr@td-holdings.co.jp

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。